

大学案内

岩手県立大学

IWATE
PREFECTURAL
UNIVERSITY
GUIDE



本学の歩み

1951年4月 岩手県立盛岡短期大学開学
1990年4月 岩手県立宮古短期大学開学
1998年4月 岩手県立大学開学／初代学長に西澤潤一氏が就任
2000年4月 大学院を開設[ソフトウェア情報学研究科博士前期課程・同後期課程／総合政策研究科博士前期課程]
2002年4月 大学院を開設[看護学研究科博士前期課程／社会福祉学研究科博士前期課程／総合政策研究科博士後期課程]
2004年4月 大学院を開設[看護学研究科博士後期課程／社会福祉学研究科博士後期課程]
2005年4月 公立大学法人として新たにスタート／谷口誠学長が就任
第一期中期目標・中期計画期間スタート
岩手県立大学地域連携研究センターを設置

2006年4月 盛岡駅西口にアイーナキャンパスを開設／共通教育センターを設置
2009年4月 中村慶久学長が就任
2011年4月 第二期中期目標・中期計画期間スタート
いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(i-MOS)を設置
地域政策研究センターを設置
2013年4月 高等教育推進センターを設置
2014年4月 共通教育センターを高等教育推進センターへ統合
2015年4月 鈴木厚人学長が就任
2017年4月 第三期中期目標・中期計画期間スタート
2021年4月 教職教育センターを設置
2023年4月 第四期中期目標・中期計画期間スタート／防災復興支援センターを設置

看護学部

社会福祉学部

ソフトウェア情報学部

総合政策学部

盛岡短期大学部

宮古短期大学部



岩手県立大学
Iwate Prefectural University

学長メッセージ

大学の「社会的責任」を果たし、 地域のシンクタンク、 中核人才の育成に力を注いでいく

岩手県立大学

岩手県立大学盛岡短期大学部

岩手県立大学宮古短期大学部

学長 鈴木 厚人



岩手県立大学は、岩手県の歴史や風土、伝統を背景に、21世紀の新たな時代を拓く高度な教育・研究の拠点として県民の大きな期待を受けて、「自然、科学、人間が調和した新たな時代を創造することを願い、人間性豊かな社会の形成に貢献する、深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を身につけた自律的な人間を育成する大学を目指す」ことを理念に掲げて開学しました。

そして2018年に20周年を迎え、これを期に地域に根ざした高等教育機関に期待される役割、すなわち社会・地域の大学として、人間社会が抱える課題を共有し解決に向けて努力する「大学の社会的責任」の徹底に力を入れています。特に、人口減少と少子高齢化、環境悪化や格差是正などの社会的課題への対応や、社会や地域の目標である持続可能社会の実現、住民・公共機関・企業と大学とのより柔軟な協力・連携（産学官民）体制の確立に取り組んでいます。

また、グローバル社会の中では地球上に暮らす人類が、好むと好まざるとにかかわらず結び付いていて、地球的課題は他人事ではないことを理解し、自分の行動や身の回りに起きる出来事などを世界的視野から俯瞰できる能力と感覚を磨くことが求められます。そこで、「大学の社会的責任」の追及を国際的に展開するために、国連と世界の高等教育機関を結ぶ国連アカデミック・インパクトに参加し、“人々の国際市民としての意識を高める”、“貧困問題に取り組む”、“持続可能性を推進する”、“異文化間の対話や相互理解を促進し、不寛容を取り除く”の4行動原則を推進しています。

このように本学は、教育・研究・地域活動を通して、文化への造詣、社会的・国際的活動など多面的な機能を有する地域のシンクタンクとしての役割と、地域の中核人才育成に力を注いでいます。



公立大学に期待される役割を意識し、 教育研究及び地域・国際貢献において 社会的責任を果たす大学へ

(第四期中期目標・中期計画)

基本姿勢

国内外における社会環境の変化をとらえ、
自律的な高等教育機関として、
地域・国際社会の持続的な発展に貢献します。

基本目標

1. 自ら思考し実践できる人材の育成(教育分野)

学際的領域を基盤とした教育により、幅広い教養と国際感覚を備え、多様性(ダイバーシティ)を尊重し、知識を柔軟かつ創造的に活用して主体的に行動できる人間を育成します。実学実践重視の教育と、地域社会との密接な連携を踏まえ、各分野における専門知識と技術を活用して課題解決に取り組み、豊かで活力ある社会の形成に貢献できる人材を輩出します。

.....

2. 実学・実践を重視した学術研究と 地域・国際社会の持続的発展への貢献(研究及び地域・国際貢献分野)

地域社会の課題解決に資する実学・実践を重視した学術研究を重点的に推進します。さらに、その成果を国内外に広く還元するとともに、シンクタンク機能の充実、産学官の連携強化、県民への多様な学習機会の提供に取り組むことにより、地域・国際社会の持続的発展に貢献します。

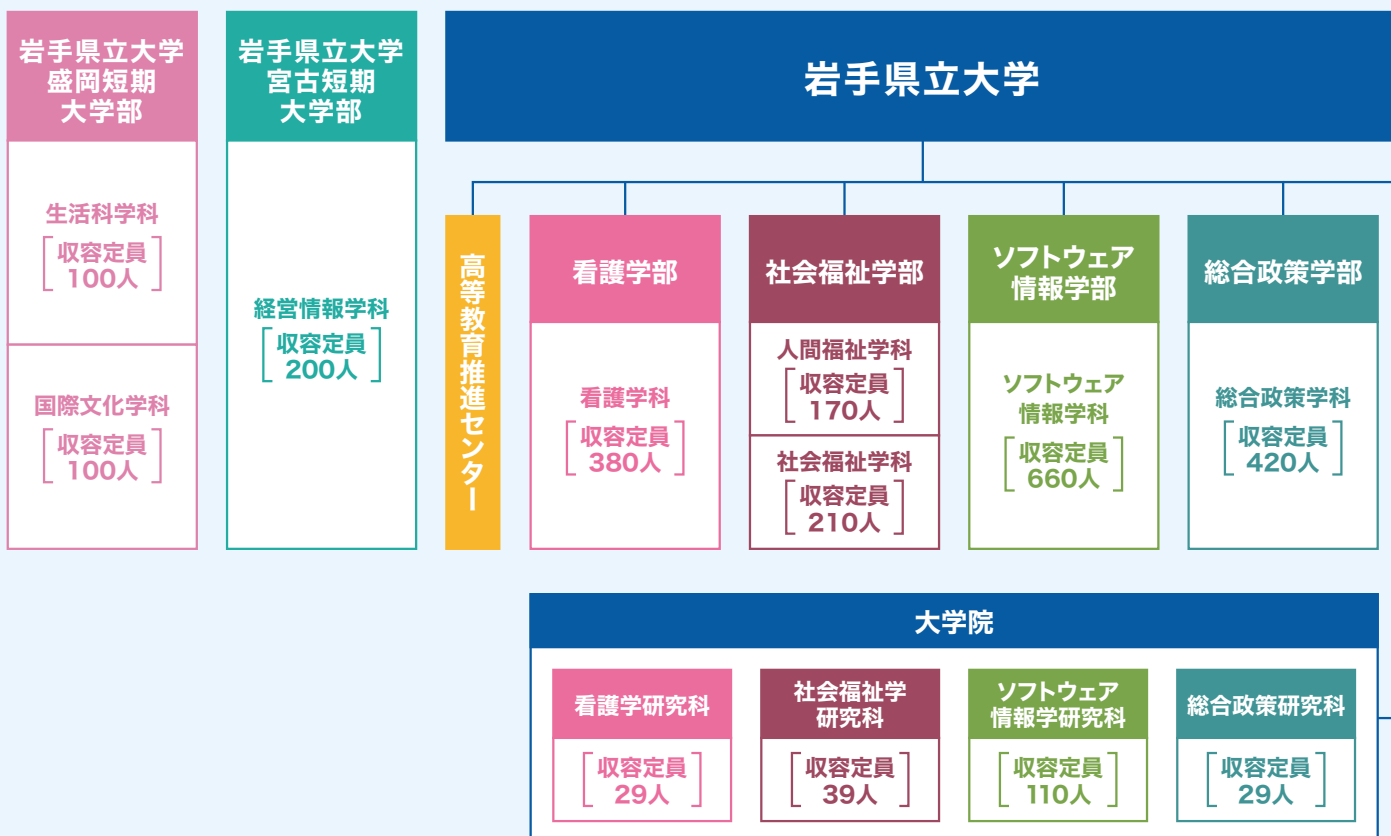
.....

3. 時代に即した大学運営を支える自主的・自律的な法人経営(法人経営分野)

教育研究環境の変化と地域社会のニーズに柔軟かつ機動的に対応するために、安定した財務基盤を構築し、教育研究設備を効果的に整備・運用するとともに、積極的な情報発信を行います。人権尊重に対する意識を向上させるとともに、県民から信頼される大学として、自主的・自律的な法人経営を行います。



公立大学法人岩手県立大学の 教育研究組織



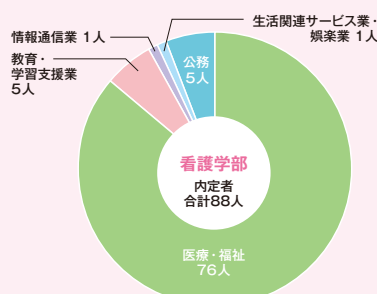
看護学部

滝沢キャンパス

- 深い専門知識とエビデンスに基づく看護技術を身につけた看護職者を育てます。
- 課題の発見と、その解決に向けて情報を集め、分析・考察し、表現する能力を育てます。
- 病院・保健センター・訪問看護ステーション・介護老人福祉施設・保育園・学校など多彩な実習施設での臨地実習を通して、1年次から臨床現場に即した看護実践能力を身につけます。

取得可能な資格・免許状等

看護師国家試験受験資格／保健師国家試験受験資格／助産師国家試験受験資格／養護教諭一種免許状／高等学校教諭一種免許状(保健)



▲卒業生の主な進路状況(令和4年度 卒業者)



社会福祉学部

滝沢キャンパス

社会科学と人間科学の応用に立ち、社会生活の諸問題を根本からかつ実践的に学びます。

社会福祉学科 ●多様な生き方を尊重し合う協働的な社会づくりを展望し、直接的な対人援助から、コミュニティへの支援、そして制度や政策までを広く総合的に学びます。

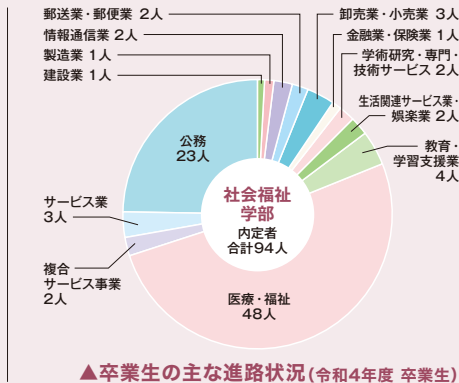
人間福祉学科 ●社会福祉学の基礎の上に心理学や発達科学などを学び、多角的な人間理解と人生のさまざまな段階における援助について学びます。

取得可能な資格・免許状等

社会福祉士受験資格／精神保健福祉士受験資格／社会福祉主事任用資格／児童指導員任用資格／児童福祉司任用資格(卒業後、指定施設において1～2年の実務経験が必要となる場合あり)

人間福祉学科のみで取得できる資格等

保育士資格／公認心理師受験資格(受験資格を得るには大学院修了か実務経験が必要)



ソフトウェア情報学部

滝沢キャンパス

●実学・実践をコンセプトとして、自主性を育てるカリキュラムに基づき、高度な情報技術の開発と応用について学びます。

●学生が学年混成のチームを組み、主体的・対話的に取り組むアクティブラーニング形式の演習科目や、学部生と大学院生がチームを組み、自由な発想で取り組むプロジェクト型学習を開講しています。

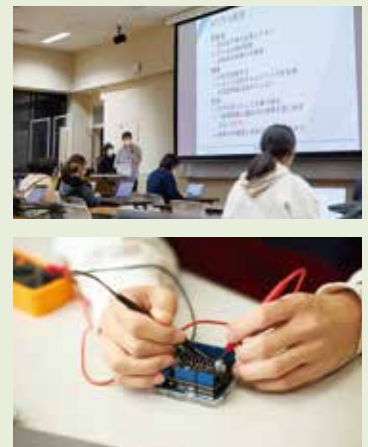
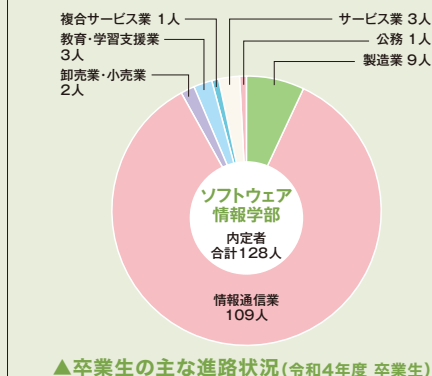
●STEAM教育推進への貢献を目的として、高等学校教諭一種免許状「情報」に加え、中学校教諭一種免許状「数学」と高等学校教諭一種免許状「数学」の同時取得が可能なカリキュラムを設置しています。

取得可能な資格・免許状等

高等学校教諭一種免許状(情報)／高等学校教諭一種免許状(数学)※令和4年度の課程登録者から／中学校教諭一種免許状(数学)※令和4年度の課程登録者から

カリキュラムに関連する資格・検定

基本情報技術者試験／応用情報技術者試験



総合政策学部

滝沢キャンパス

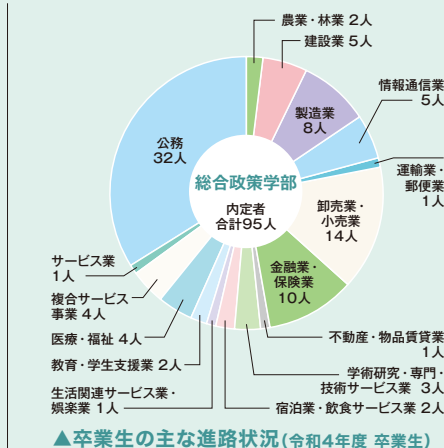
●文理融合によりさまざまな社会問題(法律/行政問題、経済/経営問題、地域社会/環境問題)と、その解決のための政策的考え方・技法を学びます。

●実習や演習を通して「現地から学び、多面的に捉え応用する」ことを重視します。

●3年次からは法律・行政・経済・経営、地域社会・環境の3つのコースに分かれます。3年次からの演習では、個々のテーマを深めて卒業論文を作成します。

取得可能な資格・免許状等

社会調査士／2級ビオトープ計画管理士(受験科目の一部免除)／環境再生医初級



高等教育推進センター

滝沢キャンパス

常に大学の外部環境を注視しつつ、大学教育を支える各業務を俯瞰して、教育改革・授業改善及び基盤教育に係るプランニングやマネジメントを行うことを目的として設置されました。

基盤教育課程

大学での学修活動の基盤を支える力を鍛える(つくる)【大学で学ぶ力をつくる】、地域・国際社会においてこれから必要とされる知識・技能を身につける【生きる世界を知る】、幅広く豊かな教養に基づく総合的な思考力・判断力を育成する【学問を知る・使う】ことを目的とし、以下の「基盤教育科目」を全学部共通の科目として配置しています。

基礎科目 【大学で学ぶ力をつくる】 入門科目・英語・情報処理・保健体育

教養科目 【生きる世界を知る】 地域教養(地域理解科目・地域学習科目)
国際教養(外国語・グローバル理解科目)
【学問を知る・使う】 基盤教養科目・課題別教養科目

副専攻プログラム

主専攻(所属学部の学問分野)の学修に加え、将来、その専攻分野を活用していく「世界」を、「地域」、「国際」という視点から理解し、実践的な考え方を学部の枠を超えて体系的に学ぶ2種類のプログラムを設置しています。

**プログラムの修了要件を
満たすことにより、称号を授与します。**

- 副専攻「地域創造教育プログラム」
(称号:「地域創造士」)
- 副専攻「国際教養教育プログラム」
(称号:「国際教養士」)

文理融合データサイエンス 教育プログラム

大学における学び・研究、将来の仕事・生活に役立つ数理・データサイエンス・AIの知識・技術を体系的に学ぶプログラムを設置しています。



盛岡短期大学部

滝沢キャンパス

生活科学科

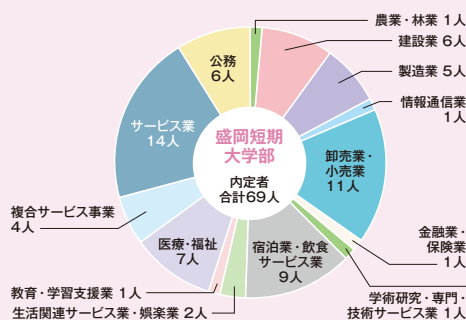
- 「住」と「衣」のデザインを多面的に捉えて学ぶ生活デザイン専攻と、広い視野から「食」を捉え、栄養士の資格取得に関わる知識と技術について学ぶ食物栄養学専攻があり、現代社会に対応できる実力と教養を兼ね備えた人材の育成を目指しています。

国際文化学科

- 国際社会に対応できる、豊かな国際性と高度なコミュニケーション能力、語学力を備えた人材の育成を目指しています。

取得可能な資格・免許状等

二級建築士受験資格・木造建築士受験資格(生活デザイン専攻)/栄養士免許(食物栄養学専攻)



▲卒業生の主な進路状況(令和4年度 卒業生)



宮古短期大学部

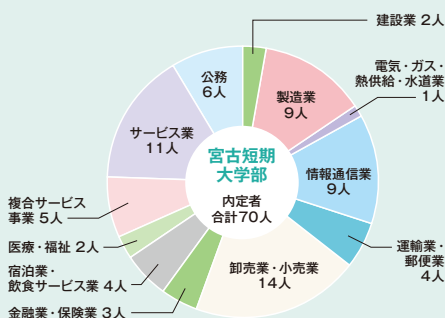
宮古キャンパス

経営情報学科

- 経営・経営情報・情報の専門教育科目を体系的に学ぶことで、企業経営と社会の関係を理解するとともに、情報通信技術の企業活動への活用等、実社会に有用な知識と確かな専門技術を身に付けます。
- 教養科目や英語科目等の教育を通して、広い視野に立つ国際性と地域のリーダーとして社会に貢献できる資質を身に付けます。

カリキュラムに関する資格・検定

英検(実用英語技能検定)/TOEIC L&R/TOEIC Bridge L&R/日商簿記検定/販売士検定(リテールマーケティング検定)/秘書技能検定/情報処理技術者試験(基本情報処理技術者、ITパスポート)/P検(ICTプロフィエンスー検定試験)



▲卒業生の主な進路状況(令和4年度 卒業生)



岩手県立大学のキャンパス

滝沢キャンパス

看護学部／社会福祉学部／ソフトウェア情報学部／総合政策学部／盛岡短期大学部／高等教育推進センター

〒020-0693

岩手県滝沢市巣子152-52 TEL 019-694-2000／FAX 019-694-2001

地域連携棟 (i-MOS、地域政策研究センター)

〒020-0611

岩手県滝沢市巣子152-89 TEL 019-694-3330／FAX 019-694-3331



宮古キャンパス

宮古短期大学部

〒027-0039

岩手県宮古市河南1-5-1

TEL 0193-64-2230

FAX 0193-64-2234



アイーナキャンパス

サテライトキャンパス

〒020-0045

岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1

いわて県民情報交流センター(アイーナ)7階

TEL 019-606-1770

FAX 019-606-1771





岩手県立大学

Iwate Prefectural University

ACCESS GUIDE

航空機

- 札幌 →→→→ 〈約1時間〉 →→→いわて花巻空港
- 大阪(伊丹) →→→ 〈約1時間20分〉 →→→いわて花巻空港
- 名古屋(小牧) →→→ 〈約1時間10分〉 →→→いわて花巻空港
- 福岡 →→→→ 〈1時間55分〉 →→→いわて花巻空港
- ※いわて花巻空港から盛岡駅へ
- いわて花巻空港→〈バスで約45分〉→→→盛岡駅

盛岡駅から列車またはバスで岩手県立大学へ(地図参照)

JR在来線・新幹線

※ 乗換時間を含まない。

- 新函館北斗駅 →→→ 〈約2時間10分〉 →→→盛岡駅
- 新青森駅 →→→→ 〈約1時間〉 →→→盛岡駅
- 秋田駅 →→→→ 〈約1時間40分〉 →→→盛岡駅
- 仙台駅 →→→→ 〈約40分〉 →→→盛岡駅
- 山形駅 →→→→ 〈約2時間〉 →→→盛岡駅
- 福島駅 →→→→ 〈約1時間40分〉 →→→盛岡駅
- 東京駅 →→→→ 〈約2時間15分〉 →→→盛岡駅

盛岡駅から本学までのバス

- 岩手県交通
- 乗り場は「盛岡駅東口バス停②」、所要時間約40分。
「岩手県立大学」下車。
※最新の状況はバス会社にお問い合わせください。

盛岡駅-滝沢駅[最寄りの駅]の列車

- いわて銀河鉄道 [IGR] 所要時間(約15分)
- ※ [滝沢駅前-岩手県立大学] の路線バスもあります。
- ※ 交通機関のダイヤを確認の上、ご利用ください。
- ※ 滝沢駅から本学まで徒歩約15分

東北自動車道を利用する場合

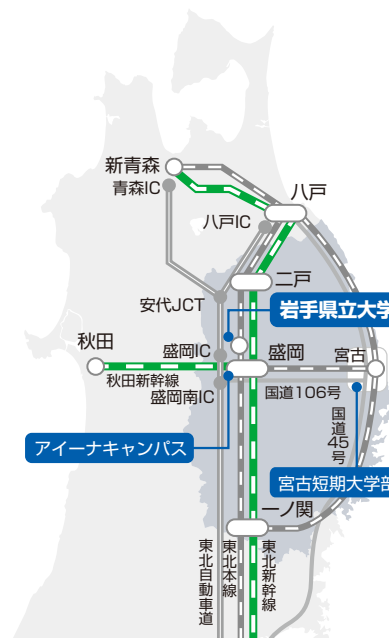
滝沢ICから約5分[国道4号を青森方面へ出て、2つ目の交差点を右折してすぐ]

アイーナキャンパスまでの経路

盛岡駅西口から徒歩3分

宮古キャンパスまでの経路

- 盛岡駅から宮古駅
- 盛岡から106急行バスまたはJR山田線で宮古駅まで約2時間。
●宮古駅から宮古短大部
- 宮古駅バスのりば2番線から「B02八木沢循環」乗車、「宮古短大前」バス停車下車すぐ。または宮古駅から三陸鉄道リアス線で「八木沢・宮古短大駅」下車徒歩15分。



滝沢キャンパス

〒020-0693 岩手県滝沢市栄子152-52 TEL 019-694-2000

宮古キャンパス

〒027-0039 岩手県宮古市河南1-5-1 TEL 0193-64-2230

アイーナキャンパス

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1
いわて県民情報交流センター(アイーナ)7階
TEL 019-606-1770



<https://www.iwate-pu.ac.jp>

詳しくはHPをご覧ください

岩手県立大学

検索